

令和 6 年度

東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事

特別仕様書

東北農政局

第1章 総 則

東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事の施工に当たっては、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（以下「標準仕様書」という。）に基づいて実施する。

標準仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、東北農政局盛岡市庁舎における自転車利用者の需要に対応するため、自転車置場の設置工事を行うものである。

2. 工事場所

岩手県盛岡市愛宕町 13-33

3. 工事概要

本工事の概要は次のとおりである。

(1) 自転車置場(既製品)	1 式
(2) 腰・妻パネル(既製品)	1 式
(3) 車止めバー(既製品) (腰パネル柱に取付)	1 式
(4) 自転車置場基礎	1 式
(5) 腰・妻パネル基礎	1 式
(6) 自転車置場土間	1 式
(7) 仮設工事	1 式
(8) 建築確認申請及び検査	1 式
(9) 景観計画区域内行為届	1 式
(10) 共通仮設費 (仮設バリケード設置・撤去)	1 式
(仮設鉄板敷設置・撤去)	1 式
(11) 地耐力調査	1 式

4. 工事数量

別紙工事数量表のとおりである。

第3章 施工条件

1. 工事期間及び工程制限

(1) 本工事の作業着手は速やかに行うものとし、その詳細については監督職員と打合せるものとする。

(2) 工事に先立ち、速やかに計画通知書（建築）の書類（図面、構造計算書に代えて仕様規定確認書での申請を計画）を作成し、監督職員の承諾後に、発注者が決裁した公文書を盛岡市建築主事に（一社）岩手県建築住宅センター経由で申請するものとする。

また、盛岡市建築主事の完成検査時に立ち会うものとする。

(3) 工事に先立ち、速やかに景観計画区域内行為届出の書類（図面含む）を作成し、監督職員の承諾後に、発注者が決裁した公文書を盛岡市に申請するものとする。

- (4) 計画通知書の書類作成に当たり、令和元年度に敷地内に隣接する倉庫新設時の計画通知書申請で作成した、次の図面ファイルと敷地内庁舎と車庫の新設時の原図の貸与が可能である。

配置図・付近見取図・計画概要、倉庫図面（平面図・仕上表、立面図・建具表、断面図）、日影図、敷地測量求積図（以上は、拡張子 JWW キャドファイル）

なお、敷地測量求積図は、本図面目録 7 番と同じである。（以上は、拡張子 DWG オートキャドファイル）

庁舎平面図、庁舎立面図・断面図、車庫平面図・伏せ図・軸組図・配線図、車庫立面図・詳細図・配筋図（以上は、紙図面）

- (5) 条件変更に係る協議があった場合は、その都度打合せ簿による処理で工事を先行し、盛岡市の完成検査後に工事材料の規格・数量及び施工方法等を精査し、内容によっては工期内に変更契約締結することを考えている。

2. 工事を施工しない日及び工事を施工しない時間帯

(1) 工事を施工しない日 土曜日、日曜日、祝日、年末・年始休暇。

(2) 工事を施工しない時間帯 平日の午後 5 時から午前 8 時まで。

第 4 章 現場条件

1. 土質

本工事施工場所の土質は、砂礫質土と想定している。

2. 工事用電力及び用水

本工事に使用する電力設備及び用水は、受注者の責任において準備しなければならない。

3. 第三者に対する措置

(1) 騒音・振動対策

本工事場所は都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）第 9 条第 5 項に規定する第 1 種住居地域と同法第 9 条第 3 項に規定する第 1 種中高層住居専用地域で、振動規制法（昭和 51 年法律第 64 号）第 3 条第 1 項に規定する第 1 種区域の第 1 号区域かつ騒音規制法（昭和 43 年法律第 98 号）第 3 条第 1 項に規定する第 2 種区域の第 1 号区域あり、騒音、振動等の対策については、十分に配慮するとともに、地域との協調を図り、工事の円滑な進捗に努めなければならない。

(2) 交通対策

公共道路の使用に当たっては、地元住民及び一般車両の通行を優先させるとともに、一般交通に支障をきたさぬよう受注者の責任において維持管理に努めなければならない。

また、周辺の舗装状況を写真撮影等で確認しておくものとし、善良な道路使用にも関わらず路面等の補修が必要となった場合には、監督職員と協議するものとする。

なお、受注者の責により当該道路に損傷を与えた場合は、速やかに関係者と協議の上、受注者の責任により復旧するものとする。

第5章 仮設

1. 除雪工

除雪は、工事着手前の初期除雪及び10cm以上の積雪があった場合、監督職員と協議すると共に、除雪実施状況（積雪深、除雪の範囲、除雪量、除雪方法等）を監督職員に報告するものとする。

なお、構造物及び資機材から50cmまでは、人力除雪で行うものとする。

第6章 工事用地

1. 庁舎敷地の使用

次に示す庁舎の敷地は、無償で利用できるものとする。

なお、庁舎は平日の8時30分から17時15分以外と、土曜日、日曜日、祝日、年末年始・休暇は閉庁するが、敷地の出入口は開放となっている。

よって、場所及び時期並びに時間は、監督職員の確認を得るものとし、受注者の責任において管理するものとする。

- ① 工事中における工事用仮設トイレ設置
- ② 工事中における工事車両駐車及び工事機材置場

第7章 共通仮設（仮設トイレ）

本工事に必要な工事中の仮設トイレ設置・撤去及び排泄物の処理は、受注者の負担とする。

第8章 工事用材料

1. 規格諸元

（1）自転車置場(既製品)

- | | |
|-------------|---|
| 1) 収納自転車台数 | 14台（平置き） |
| 2) 材 質 | アルミニウム合金製（シーリングレス化）
柱・梁 高強度T6アルミニウム合金
接合材 亜鉛メッキ処理 |
| 3) 主要構造 | 間口2連棟並列納まり（屋根横並列カバー材付き） |
| 4) 建築面積 | 12.631 m ² （柱芯 L4.678m×D1.350m×2連棟） |
| 5) 水上側梁下高 | 2.094m |
| 6) 耐雪性能積雪 | 150cm（比重0.3） |
| 7) 基準風速 | Vo=30m/秒地域
（建設省（現国土交通省）告示第1454号） |
| 8) 地表面粗度区分 | Ⅲ地域 |
| 9) 過去最大瞬間風速 | 38.6m/秒 |
| 10) 耐風圧強度性能 | Vo=38m/秒以上
（製品の耐風圧強度が計算により安全であること） |
| 11) 屋根材 | ポリカーボネート板（防火性DW認定）
（建築基準法第22条区域）
（防火地域・準防火地域以外の市街地） |
| 12) 母屋 | アルミ合金 4°傾斜 |
| 13) 枯葉よけネット | 1式 |
| YKKAP（株） | エフルージュ F I R S T ミニ 4500タイプ
間口呼称D48（2）並列納まり同等品 |

(2) 腰・妻パネル(既製品)

- | | |
|----------|--|
| 1) パネル枠材 | アルミ型材 |
| 2) パネル材 | ポリカーボネート板 (防火性DW認定)
(建築基準法第 22 条区域)
(防火地域・準防火地域以外の市街地) |
| 3) 設置高さ | 土間より 100mm 下端開き |
| 4) パネル高さ | H=836mm |
| 5) 設置長さ | 腰パネル L=4,798mm×2
妻パネル L=1,825mm×2 |
- YKKAP (株) エフルージュ F I R S T ミニ 4 5 0 0 タイプ
間口呼称D48 (2) 並列納まり同等品

(3) 車止めバー(既製品) (腰パネル柱に取付)

- | | |
|--------|------------------|
| 1) 形 式 | φ50mm アルミニウム型材製 |
| 2) 長 さ | L4,798mm×2 連棟分 |
| 3) 付属品 | 小口キャップ4個、支持金具8個所 |
- YKKAP (株) エフルージュ F I R S T ミニ 4 5 0 0 タイプ
間口呼称D48 (2) 並列納まり同等品

2. 見本又は資料提出

本工事で使用する工事用材料は、使用前に試験成績書、品質証明書、見本、カタログ等を監督職員に提出して承諾を得なければならない。

第9章 施工

1. 一般事項

- (1) 施工に先立ち、工事工程表及びその補足として週間工程表を作成し、監督職員に提出するものとする。
- (2) 施工に先立ち、作業日毎に入場作業員名簿及び庁舎敷地に駐車する車両番号と台数を、監督職員に提出するものとする。なお、極力減車に協力するものとする。
- (3) 作業実施に当たっては、施設の必要な養生を行うものとする。
また、庁舎敷地内の作業終了後は、その都度清掃及び後片付けを行い、通常の勤務に支障のないようにするものとする。
- (4) 工事施工に当たっては、庁舎施設・備品等に損傷を与えないよう十分注意するものとする。
なお、受注者の責により損傷を与えた場合は、速やかに復旧するものとする。
- (5) コンクリートの湿潤養生期間は、施工種別毎に5日で計画している。
また、養生期間は、囲い内を特殊養生として練炭による給熱養生を計画している。
なお、養生期間中は、囲い内の温度及び気温を自記記録温度計等で記録しながら適切に管理し、監督職員に提出するものとする。

(6) 工事車両の庁舎敷地内資材搬入出時等の走行に当たっては、職員等との交通事故の防止に努めなければならない。

(7) 工事施工に当たっては、騒音、振動、粉塵等の対策について十分に配慮し、職員等との協調を図り、工事の円滑な進捗と事故防止に努めなければならない。

第10章 施工管理

1. 主任技術者の資格

主任技術者の資格は、1級建築施工管理技士又は2級建築施工管理技士若しくは同等以上の能力を有するものとする。

2. 施工管理

施工管理及び品質管理は、標準仕様書1章3節によるものとする。

第11章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは、設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更に該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1) 地下埋設物の出現により変更が生じた場合
- 2) 地耐力調査の結果により、地耐力の不足により変更が生じた場合
- 3) 施工上の収まり又は取り合い等の関係で工法等に変更が生じた場合
- 4) 工事着手前の初期除雪及び10cm以上の積雪により除雪の変更が必要と認めた場合
- 5) 数量の精査及び材料に変更が生じた場合
- 6) 盛岡市への建築確認申請等の内容により変更が生じた場合
- 7) 第三者との協議により変更が生じた場合
- 8) その他発注者及び受注者協議の上、必要と認めた場合

第12章 その他

工事完成図書は、標準仕様書1章7節に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成時の提出図書の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R） 正副2部
- ・工事完成時の提出図書の出力 1部（電子媒体の出力、市販のチューブファイル等に綴じる）

第13章 定めなき事項

この仕様書に定めない事項又は本工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
1. 直接工事				
(1) 仮設工事				
遣方	小規模	床面積 m ²	42.8	砕石地業面積
墨出し	小規模	延べ 面積m ²	12.6	
養生	小規模	延べ 面積m ²	12.6	
整理清掃後片付け	小規模	延べ 面積m ²	12.6	
外部足場	脚立、足場板	床面積 m ²	33.7	屋根寸法+余 裕幅各0.5m
外部足場運搬	トラック4t積 往復	m ²	33.7	
雪寒仮囲い設置・撤去	コンクリート打設後の特殊養生用の囲い 仮設材の持上げ(下げ)機械トラック(クレーン装置付き) 2t車(2.9t吊り)	m ²	73.7	土間コンクリート寸法+ 余裕幅各1.0m
単管足場運搬	トラック4t積 往復	m ²	73.7	
ブルーシート運搬	トラック4t積 往復	m ²	73.7	
(2) 土工事				
根切り	ツボ、布掘り バックホウ0.13m ³ 級 超低騒音 排対2次	m ³	24.2	建設発生土は 運搬機械へ直 積み
鋤取り	H=150mm程度 根切り底 バックホウ0.13m ³ 級 超低騒音 排対2次	m ³	7.8	建設発生土は 運搬機械へ直 積み
床付け	ツボ、布掘り	m ²	42.8	
埋戻し	現場発生土 ルーズな状態 バックホウ0.13m ³ 級 超低騒音 排対2次	m ³	9.5	周辺仮置土
人力締固め	はね付け+まき出し タンパ60~80kg	m ³	7.9	

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
建設発生土運搬	小規模土工 ダンプトラック4t積 運搬 距離10km DID有り 往復	m ³	22.5	
機械運搬費	トラック11t車 片道30km以内 バックホウ0.13m ³ 級1台	往復	1.0	
(3) 地業				
砕石地業	t=150mm 再生砕石RC-40 自転車置場基礎	m ³	1.0	材料ロス10% は単価の金額 に含む。
砕石地業	t=150mm 再生砕石RC-40 腰・妻パネル基礎	m ³	0.2	材料ロス10% は単価の金額 に含む。
砕石地業	t=150mm 再生砕石RC-40 土間コンクリート（傾斜下の 施工上部分含む）	m ³	6.5	材料ロス10% は単価の金額 に含む。
再生砕石締固め	厚さ15cm 狭い場所 タンパ60 ～80kg	m ²	42.8	
床下防湿層敷き	ポリエチレンフィルム 厚0.15mm 土間捨てコンクリート下	m ²	40.2	材料ロス10% は単価の金額 に含む。
(4) 鉄筋				
異形鉄筋材料費	SD295A D10 土間コン	t	0.284	
異形鉄筋材料費	SD295A D13 土間コン	t	0.063	
鉄筋加工組立	RC 形状単純 工場加工 細物	t	0.347	
鉄筋運搬費	加工場～現場 30km以内 4tトラック	t	0.347	
(5) 型枠				
普通合板型枠	自転車置場基礎捨てコン	m ²	1.2	
普通合板型枠	自転車置場基礎コン	m ²	9.9	
普通合板型枠	腰・妻パネル基礎捨てコン	m ²	0.6	
普通合板型枠	腰・妻パネル基礎コン	m ²	2.5	

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
普通合板型枠	土間捨てコン 傾斜抑え分含む	m ²	12.5	
普通合板型枠	土間コン	m ²	14.5	
型枠運搬費	4 t トラック 30km以内	m ²	41.2	
(6) コンクリート				
自転車置場基礎捨てコン クリート材料費	普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.3	小型車割増し 含む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む
自転車置場基礎無筋コ ンクリート材料費	普通Fc24N/mm ² -SL15cm- Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	2.3	設計基準強度 (Fc)に構造体 強度補正值(S) を6N/mm ² 加算含 む 小型車割増し 含む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む
腰・妻パネル基礎捨て コンクリート材料費	普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.1	小型車割増し 含む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む
腰・妻パネル基礎無筋 コンクリート材料費	普通Fc24N/mm ² -SL15cm- Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.2	設計基準強度 (Fc)に構造体 強度補正值(S) を6N/mm ² 加算含 む 小型車割増し 含む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む
土間捨てコンクリート 材料費	普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	1.6	小型車割増し 含む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む
土間鉄筋コンクリート 材料費	普通Fc27N/mm ² -SL15cm- Gmax25(20)-W/C=60%以下	m ³	10.7	設計基準強度 (Fc)に構造体 強度補正值(S) を6N/mm ² 加算含 む 生コンクリ ートの冬期割増 し補正含む

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
自転車置場基礎捨て コンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.3	
自転車置場基礎無筋コ ンクリート打設手間	普通Fc24N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	2.3	
腰・妻パネル基礎捨てコ ンクリート打設手間	小型構造物 人力打設 普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.1	
腰・妻パネル基礎無筋コ ンクリート打設手間	普通Fc24N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	0.2	
土間捨てコンクリート 打設手間	小型構造物 人力打設 普通Fc18N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=65%以下	m ³	1.6	
土間鉄筋コンクリート 打設手間	普通Fc27N/mm ² -SL15cm -Gmax25(20)-W/C=60%以下	m ³	10.7	
ポンプ車圧送	基本料金 組立(ブーム式) 1回の打設量が20m ³ 未満 回送時間含む	回	2.0	
ポンプ車圧送	圧送料金 運転(ブーム式) 1回の打設量が20m ³ 未満	m ³	13.2	自転車置場基 礎及び腰・妻 パネル基礎無 筋コンクリー ト、土間鉄筋 コンクリート
土間コンクリート面直 均し仕上げ(傾斜面)	金ごて 直均し仕上げ薄張物 下地【手間のみ】 自転車置場基礎、腰・妻パネ ル基礎コンクリート面を含む	m ²	39.6	
コンクリート特殊養生	練炭養生 無筋構造物(捨てコン、土間 コン含む)	m ³	12.7	実日数15日 5日×3回
コンクリート特殊養生	練炭養生 小型構造物(基礎)	m ³	2.5	実日数5日 5日×1回
投光器	賃料 300W レフ球 T型金 具 三脚含む 基本料金共	台	2.0	実日数20日 5日×4回
発動発電機	賃料 ディーゼル 軽油 出 力5KVA 超低騒音型 2tトラック回送料含む	基	1.0	実日数20日 5日×4回

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
(7) 自転車置場設置				
自転車置場(既製品)	・アルミニウム合金製 柱・梁 高強度T6 ・屋根 ポリカーボネート板 (防火性DW認定) ・枯葉よけネット YKK AP (株) エフルージュ FIRST ミ ニ 4500タイプ 間口呼称D48 (2) 並列納 まり同等品	式	1.0	メーカー工場 から市内取扱 店までの輸送 費は含む
腰・妻パネル(既製品)	・パネル枠材 アルミ形材 ・パネル材 ポリカーボネート板 (防火性DW認定) YKK AP (株) エフルージュ FIRST ミ ニ 4500タイプ 間口呼称D48 (2) 並列納 まり同等品	式	1.0	メーカー工場 から市内取扱 店までの輸送 費は含む
車止めバー(既製品) (腰パネル柱に取付)	・アルミニウム形材製 YKK AP (株) エフルージュ FIRST ミ ニ 4500タイプ 間口呼称D48 (2) 並列納 まり同等品	式	1.0	メーカー工場 から市内取扱 店までの輸送 費は含む
現場搬入費	4t積みトラック 10km以内 往復	台	1.0	市内取扱店か ら現場まで
組立施工費	自転車置場本体	式	1.0	
組立施工費	腰・妻パネル	式	1.0	
組立施工費	車止めバー	式	1.0	

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
(8) 建築確認申請及び検査費用				
1) 建築確認申請費用				
計画通知書類作成費	添付図面含む。 構造計算書に代えて仕様規定 確認書での申請。	式	1.0	
申請手数料	建築物 床面積30㎡以内	式	1.0	盛岡市 (一社)岩手県建 築住宅センター 経由で申請
確認表示板		枚	1.0	
2) 完了検査費用				
完了検査手数料 (中間検査なし)	建築物 床面積30㎡以内	式	1.0	盛岡市 (一社)岩手県建 築住宅センター 経由で申請
完了検査立合費		式	1.0	
(9) 景観計画区域内行為届 費用				
1) 景観計画区域内行為 届費用				
届出書類作成費	添付図面含む。	式	1.0	

令和6年度 東北農政局盛岡市庁舎自転車置場設置工事				
工種・種別・細別	規格	単位		備 考
2. 共通仮設費（積み上げ）				
（1）工事施設費				
1）仮設バリケード設置 ・撤去				
スタンドバリケード	賃料 基本料＋賃貸料金 φ48.6mm 溶融亜鉛メッキク ランプ2個付 H500×L2,000mm/台程度 賃貸業者置場渡し、置場戻し	台	11.0	供用日45日
バリケード運搬	トラック4t積 往復	m	22.0	
2）仮設鉄板敷設置・撤去				
仮設鉄板敷設置・撤去	庁舎敷地出入り口部、水道管 埋設部・U字溝部 整備費＋賃料 t22×1,524×3,048mm×12枚 賃料 トラッククレーン油圧 伸縮ジブ型4.9t吊 賃貸業者置場渡し、置場戻し	m ²	55.7	供用日45日
仮設敷鉄板運搬	トラック11t積 往復	m ²	55.7	
（2）その他				
1）地耐力調査				
スクリーウエイト 貫入試験	（旧スウェーデン式サウン ディング試験） 柱基礎部6箇所（中央2本近 接柱基礎部は、各1箇所）	m	10.0	
試験機材運搬費	機材搬入搬出 往復 トラック（クレーン装置付 き）2t車（2.9t吊り）	台	1.0	実日数1.0日